



平成30年度 教育の情報化に関する研究 「論理的思考力を育むためのICT活用の在り方」

5月23日（水）12人の研究協力員の先生方（小学校・中学校・高等学校・特別支援学校，各3人）をお迎えし，2年にわたる教育の情報化に関する研究の第1回研究協議会が行われました。

「論理的思考力を育むためのICT活用の在り方」をテーマに，現在整備が進んでいるタブレットを中心としたICTを，児童生徒が活用し，論理的思考力を育むことを目指した研究です。

研究の助言者として，茨城大学准教授小林祐紀先生に講義していただき，論理的思考力をどう捉えるか，タブレットをどう活用するか，実践研究とはどのようなものか，具体例を基に多くの示唆をいただきました。

その後は研究協議を行い，今後の研究の方向性について議論しました。各学校で活用できる提案ができるよう，鋭意取り組んでいきます。



【所長あいさつ】



【研究協力員の先生方】



【茨城大学 小林准教授の講義の様子】